

2025年5月1日

《脱炭素化への取組み》 三重県産CO₂フリー電気の導入拡大について

株式会社百五銀行（頭取 杉浦 雅和）は、下記のとおり、中部電力ミライズ株式会社（代表取締役 神谷 泰範、以下「中部電力ミライズ」）が提供する三重県産CO₂フリー電気「三重美し国 Green でんき」の導入を拡大いたしますので、お知らせします。

新たに14拠点に導入拡大を図り、事業活動における当行グループ全体の環境負荷軽減に努めてまいります。

本取組みにより、当行グループの電力使用における再生可能エネルギーの比率は約65%となる見込みです。

記

1 利用開始日

2025年5月利用分から

2 導入施設

三重県内の営業店（14拠点）

・いなべ支店 ・いなべ東出張所 ・桑名大山田支店 ・富田支店 ・川原町支店
・菰野支店 ・四日市西支店 ・生桑支店 ・鈴鹿支店 ・白子支店 ・亀山支店
・上野支店 ・名張支店 ・桔梗が丘プラザ出張所

※ 当行グループにおける「三重美し国 Green でんき」の導入は計7例目となります。

3 CO₂排出量削減効果

年間約522t*-CO₂（当行全体の電力使用量の約14.1%に相当します。）

* 前年の使用実績値にもとづきます。

4 三重美し国 Green でんきについて

「三重美し国 Green でんき」は、三重県内に立地する櫛田川や宮川等の水系にある水力発電所で発電された電気に、同発電所に由来する環境価値を活用することでCO₂排出量ゼロにした三重県産の電気を、中部電力ミライズが供給するものです。

また、今回の当行と中部電力ミライズのCO₂フリー電気の調達契約においては、支払う電気料金の一部を、中部電力グループが保有する青蓮寺水力発電所等の改修支援に活用することを規定しています。これにより当行は自社のCO₂フリー化だけでなく、三重県内の再エネ電源の維持・拡大にも貢献いたします。

以上

*ご参考：当行における三重県産CO₂フリー電気「三重美し国 Green でんき」導入施設一覧

利用開始日	導入施設	CO ₂ 排出量削減効果 (年間)
2021年 8月	岩田本店棟 (津市)	約 761t-CO ₂
2021年 10月	丸之内本部棟 (津市)	約 601t-CO ₂
2023年 10月	百五銀行情報センター (津市)	約 568t-CO ₂
2024年 3月	鶺方支店 (志摩市)	約 72t-CO ₂
2024年 5月	桑名支店 (桑名市)、四日市支店 (四日市市)、 研修所α (津市・研修施設)、 百五銀行集中センター (津市) (百五ビジネスサービス株式会社本社)、 百五銀行高茶屋用度センター (津市) (百五ハートフルサービス株式会社本社)、 栄町ビル (津市) (株式会社百五カード・百五リース株式会社・ 百五みらい投資株式会社本社)	約 650t-CO ₂
2024年 8月	平田町駅前支店 (鈴鹿市)	約 55t-CO ₂
2025年 5月 (今回)	いなべ支店 (いなべ市)、いなべ東出張所 (いなべ市)、 桑名大山田支店 (桑名市)、富田支店 (四日市市)、 川原町支店 (四日市市)、菰野支店 (菰野町)、 四日市西支店 (四日市市)、生桑支店 (四日市市)、 鈴鹿支店 (鈴鹿市)、白子支店 (鈴鹿市)、 亀山支店 (亀山市)、上野支店 (伊賀市)、 名張支店 (名張市)、桔梗が丘プラザ出張所 (名張市)	約 522t-CO ₂